

# 土質柱状断面図

調査名 千葉市立更科小学校地質調査委託

調査地名 千葉市更科町地内

掘進方法 D-91-式

調査年月日 76年4月27日~46年4月28日

総掘進長 20.58m

施工者

調査名番号 No. 1

使用機械名 RL-150型

現場主任技術者

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	断面記号	層厚 (m)	土質名	色調	相対密度 相対調度 相対湿度	試料番号	観察	湧水個所 及 (m)	標準貫入試験								
											測定深度 (m)	打撃回数 (回/cm)	10cm毎打撃回数			N 値			
													10cm	20cm	30cm	0	20	40	60
1		1.60		1.60	ロ-ム	茶褐色	柔らかい	1-1	上層盛土 若干の砂粒子混入 木の根等混入		1.15	4/30	1	1	2				
2		2.70		1.10	砂質粘土	褐灰色	中位	1-2	砂の薄層挟む		1.45								
											2.15	6/30	1	2	3				
3											2.45								
											3.15	8/30	2	2	4				
4											3.45								
											4.15	13/30	3	4	6				
5											4.45								
											5.15	13/30	3	5	5				
6											5.45								
											6.15	15/30	4	5	6				
7											6.45								
											7.15	8/30	2	2	4				
8											7.45								
											8.15	22/30	4	8	10				
9											8.45								
											9.15	23/30	6	7	10				
10		10.00		7.30	細砂	茶褐色					9.45								
											10.15	40/30	9	13	18				
11											10.45								
											11.15	43/30	10	13	20				
12		12.00		2.00	中砂	茶灰色	密な	1-5	含水大 石灰粒多量に混入		11.45								
											12.15	50/16	26	27					
13											12.31								
											13.15	50/15	24	26/5					
14											13.30								
											14.15	50/17	21	29/7					
15											14.32								
											15.15	50/16	25	25/6					
16		16.40		4.40	細砂	茶灰色	密な	1-7	薄い粘土層挟む 有機物少量混入		15.31								
											16.15	50/15	25	25/5					
17											16.30								
											17.15	21/30	7	7	7				
18		18.00		1.60	粘土	茶灰色	非常に 堅い	1-8	砂の薄層挟む 下層部暗灰色に変る コアとして残る		17.45								
19		19.50		1.50	粘土質 細砂	暗灰色	非常に 密な	1-9	腐植物混入 コアとして残る		18.15	50/30	11	20	19				
20		20.58			細砂	暗灰色	非常に 密な	1-10	薄い粘土層挟む		18.45								
											19.15	50/14	26	27/4					
											19.29								
											20.38	50/20	21	29					
21											50.58								

# 土質柱状断面図

調査名 千葉県立更科小学校地質調査委託

調査地名 千葉県更科町地内

掘進方法 ローター式

調査年月日 46年4月30日～46年5月1日

総掘進長 20.30m

施工者

調査名番号 No. Z

使用機械名 RL-150型

現場主任技術者

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	断面記号	層厚 (m)	土質名	色調	相対密度	試料番号	観察	孔内水位及 湧水箇所 (m)	標準貫入試験							
											測定深度 (m)	打撃回数 (回/30cm)	10cm毎の打撃回数			N 値		
											10cm	20cm	30cm	0	20	40	60	
1		0.60	0.60		盛土	茶褐色			ロームに至る盛土		1.15	3/30	1/15	1/10	1/5			
2		2.60	2.00		ローム	茶褐色	柔らかい	Z-1	小孔有り。 若干の砂粒子混入。 木の根等が混入。		1.45	4/30	1	1	2			
3							中硬	Z-2	雲母片多量に混入 全体に粘性土含む。		2.45	9/30	3	2	4			
4							中硬	Z-2			3.15	10/30	3	3	4			
5							中硬	Z-3	下層部色調変化多い 部分的に酸化色呈す。		3.45	16/30	5	6	5			
6							中硬	Z-3			4.15	18/30	5	6	7			
7										7.00m	4.45	23/30	6	7	10			
8		8.50	590		細砂	茶褐色		Z-4	細砂筋状に薄く挟む コアとして残す		7.45	23/30	5	8	10			
9		9.50	1.00		粘土	茶灰色	特別に 硬い	Z-4			8.15	32/30	8	10	14			
10								Z-5	均一な細砂層を有す。		8.45	50/27	14	21	15/7			
11		11.50	2.00		細砂	茶灰色	非常に 密な	Z-5			10.42	50/30	12	18	20			
12								Z-6	薄い2枚貝の細片多量 に混入す。		11.15	50/15	21/10	19/5				
13									粘土の薄層挟む。 (2~3%)		11.45	50/22	15	25	10/2			
14											13.37	50/15	21/10	29/5				
15								Z-7			14.15	50/21	19	24	7/1			
16		16.50	5.00		細砂	茶灰色	非常に 密な	Z-8	上層茶灰色 砂筋状に薄く挟む。 下層暗灰色コアとして残す		15.36	32/10	18/4					
17								Z-8			16.15	23/30	7	8	8			
18		18.50	2.00		粘土	暗灰色	非常に 硬い	Z-9	中硬に近い部分有り。 同一ハネ内に茶灰及び 暗灰色の部分有り。 浮石の細粒混在。		17.45	22/30	7	7	8			
19								Z-9			18.45	50/22	19	23	8/2			
20		20.30	1.80		細砂	暗灰色	非常に 密な	Z-9			19.37	50/15	31	19/5				
21											20.15							
											20.30							

# ボーリング柱状図

ボーリング番号	NO. 1				備考
調査件名	千葉県立更科小学校屋内運動場新築地質調査				○標準貫入試験実施深度: 10.15...試験開始深度(m) 10.45...終了(m)
調査地	千葉県更科町2073				
調査期間	昭和54年5月1日~昭和54年5月2日				
地盤高	(基準) 仮BM+0.10m				
自然水位		孔内水位	GL-7.00m		
掘削孔径	φ86mm	掘削深度	20.45m		
施工者					

標尺	標高	深	層厚	土質記号	土質名	色調	記事	地層区分	標準貫入試験				N値	試料・深度	現位置試験・深度	標尺	
									深	N値	10cm毎の打撃回数						
											10	10					10
1	-1.55	1.65	1.65	ロ-A	黄褐		上部0.20mまでグリを混入し、スリア、浮石を混入している。	表	7.15	3	1	1	1			1	
2	-2.45	2.55	0.90	砂質粘土	暗黄灰		浮石を不規則に点在し、細、中砂を不規則に混入。	中位	2.15	8	2	3	3			2	
3	-3.50	3.60	1.05	中砂	暗黄灰		固結粘土を縞状に挟む。酸化物をパイア状に挟む。粒子不均一である。	中	3.15	20	7	7	6			3	
4								中	3.45	30	10	10	10			4	
5								中	4.15	11	3	4	4			5	
6								中	4.45	30	10	10	10			6	
7								中	5.15	12	3	4	5			7	
8	-7.60	7.70	4.10	細砂	暗黄灰		雲母片及び石英を混入する。4~5.00mは酸化物及び酸化された細砂を縞状に挟む。6.00m付近中砂を不規則に挟む。	中位	6.15	30	10	10	10			8	
9	-8.80	8.90	1.20	粘土質中砂	黄暗灰		7.00m付近、凝固粘土を縞状及びレンズ状に挟む。粒子均一である。	密	7.45	13	5	4	4			9	
10								密	8.15	30	10	10	10			10	
11								中位	9.45	37	11	13	13			11	
12	-11.65	11.75	2.85	細砂	黄暗灰		7.70~8.00mまで凝固粘土を挟む。8.00m付近、掘進中漏水する。	中位	10.15	30	7	10	13			12	
13								非常	10.45	30	10	10	10			13	
14								非常	11.15	22	8	6	8			14	
15								密	12.15	50	11	23	16			15	
16								密	12.39	24	10	10	4			16	
17								非常	13.15	46	11	15	20			17	
18								非常	13.45	30	10	10	10			18	
19								非常	14.15	50	15	27	8			19	
20								非常	14.37	22	10	10	2			20	
21	-16.50	16.60	4.85	貝殻混り細砂	黄暗灰		雲母片及び石英を混入する。10.00m付近、細砂の中砂の互層を成す。11.00m付近、固結シルトを帯状に挟む。	非常	15.15	50	16	23	11			21	
22								非常	15.38	23	10	10	3			22	
23								非常	16.15	50	11	23	16			23	
24								非常	16.40	25	10	10	5			24	
25								非常	17.15	31	7	11	13			25	
26								非常	17.45	30	10	10	10			26	
27								非常	18.15	16	4	5	7			27	
28	-20.15	20.25	3.65	砂混り固結シルト	暗黄灰		15.00m付近、固結シルトを縞状及びパイア状に挟む。16.00m付近より、貝殻が少なくなる。粒子はほぼ均一。	非常	18.45	30	10	10	10			28	
29	-20.35	20.45	0.20	細砂	暗灰		17.35mより暗灰色となる。18.00m付近、緑色の粘土をポケット状に点在する。19.00m付近、細砂と固結シルトの互層を成す。掘進中、コア状になる。粒子均一である。	非常	19.15	26	6	9	11			29	
30								非常	19.45	30	10	10	10			30	
31								非常	20.15	42	7	15	20			31	
32								非常	20.45	30	10	10	10			32	

# ボーリング柱状図

ボーリング番号	NO. 2			備考	
調査件名	千葉県立更科小学校屋内運動場新築地質調査			○標準貫入試験実施深度：10.15…試験開始深度(m) 10.45…終了(m)	
調査地	千葉県更科町2073				
調査期間	昭和54年4月28日～昭和54年4月30日				
地盤高	(基準) 仮BM - 0.26m				
自然水位	孔内水位	GL - 7.70m			
掘削孔径	φ86mm	掘削深度	20.40m		
施工者					

標尺 m	標高 m	深 度 m	層 厚 m	土質 記 号	土質 名	色調	記 事	地層 区 分	標準貫入試験					試料・ 深度 m	現位置 試験・ 深度 m	標尺 m	
									深 度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数						N 値
											10 cm	10 cm	10 cm				
	-0.86	0.60	0.60	盛土	茶褐	7"を混入 粘性土の盛土である。	柔										
1					黒褐	腐植物を混入。	か	-1.15	3	1	1	1					
2	-2.66	2.40	1.80	ローム	黄褐	細砂を不規則に挟む。2.00m付近より、黄褐に変わる。	い	-2.15	2	1	1						
3						2.40~2.65mまで	中	-2.45	30	19	11						
4	-3.96	3.70	1.30	中砂	黄褐灰	粘土質中砂を挟む。浮石を混入。		-3.15	21	5	9	7					
5					暗黄灰	酸化物、及び酸化された細砂を縮状に挟む。		-3.45	30	10	10	10					
6						雲母片及び石英を混入。4.00m付近、粘土をボケト状に挟む。	位	-4.15	9	3	3	3					
7					黄暗灰	6.00m付近、細砂や中砂の互層を成す。		-4.43	30	10	10	10					
8						7.00m付近より黄暗灰色に変わる。固結シルトを縮状に挟む。	密	-5.15	14	4	5	5					
9						8~9.00mにおいて、掘削中コア状になる。		-5.45	30	10	10	10					
10						10.00m付近、含水状の粘土均一である。	中位	-6.15	13	4	4	5					
11	-11.51	11.25	7.55	細砂				-7.15	33	5	13	15					
12						雲母片及び石英を混入。2枚貝の貝殻を不規則に点在する。12.00m付近、固結シルトを縮状及びボケト状に挟む。	密	-7.45	30	10	10	10					
13						14.00m付近、貝殻と細砂の互層を成す。	密	-8.15	46	10	18	18					
14						15.00m付近、貝殻は少く中砂を不規則に挟む。	非常	-8.45	30	10	10	10					
15						16.00m付近、含水状の粘土均一である。	密	-9.15	50	13	22	15					
16	-16.96	16.70	5.45	貝殻混細砂	黄暗灰		密	-9.39	24	10	10	4					
17						腐植物を混入。細、中砂を不規則に挟む。コア状になる。	非常	-10.15	24	9	7	8					
18	-18.41	18.15	1.45	固結シルト	暗灰		密	-10.45	30	10	10	10					
19	-19.06	18.80	0.65	細砂	暗灰		密	-11.15	30	4	11	15					
20	-19.61	19.35	0.55	固結シルト	暗灰		密	-12.15	38	11	10	7					
21	-20.66	20.40	1.05	細砂	暗灰		密	-12.45	30	10	10	10					
22							非常	-13.15	50	15	23	12					
23							非常	-14.15	24	10	10	4					
24							非常	-14.43	50	14	17	19					
25							非常	-15.15	28	10	10	8					
26							非常	-15.37	50	18	25	7					
27							非常	-16.15	22	10	10	2					
28							非常	-16.45	31	10	11	10					
29							非常	-17.15	16	4	6	6					
30							非常	-17.45	30	10	10	10					
31							非常	-18.15	46	13	15	18					
32							非常	-18.45	30	10	10	10					
33							非常	-19.15	21	5	6	10					
34							非常	-19.45	30	10	10	10					
35							非常	-20.15	50	13	19	18					
36							非常	-20.40	25	10	10	5					



# 土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調査名・調査地点 千葉市立更料小学校 増築地質調査委託      標 高 0.265 m      調査年月日 56年4月15日~56年4月17日  
 ボーリング孔：No. 2      孔内水位 6.80 m      調査担当者 \_\_\_\_\_

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験					試 料 採 取										
				土質記号	土質名	色 調	記 事	深 さ m	打撃回数 貫入量 cm	10cmごとの 打撃回数			N 値					試料番号	深 さ m	採取方法			
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50	60				
1				〰〰〰			上部0.60m土 コンクリート片 混入。	1.15	3/30	ノ	ノ	ノ											
2	-2.965	2.70	2.70	〰〰〰	ローム	茶 褐	粘土質ローム、 有機物含む。	1.45 2.15	3/30	ノ	ノ	ノ											
3				●●●			粘土分全体に 少量含む。	2.45 3.15	13/30	4	4	5											
4				●●●			雲母片混入。	3.45 4.15	12/30	4	4	4											
5				●●●			粒径比較的均一。	4.45 5.15	13/30	3	5	5											
6				●●●			粒径比較的均一。	5.45 6.15	12/30	3	4	5											
7				●●●			粒径均一。	6.45 7.15	12/30	4	4	4											
8	-8.765	8.50	5.80	●●●	中 砂	褐 灰	雲母片混入。	7.45 8.15	15/30	4	5	6											
9				●●●			所中砂少量 混入。	8.45 9.15	18/30	8	6	4											
10				●●●			貝殻片多量混入。	9.45 10.15	21/30	5	7	9											
11	-11.765	11.50	3.00	●●●	細 砂	暗 灰	崩壊しない。	10.45 11.15	30/30	5	10	15											
12				●●●			崩壊しない。	11.45 12.15	40/30	11	13	16											
13				●●●			崩壊しない。	12.45 13.15	50/28	15	17	18											
14	-14.765	14.50	3.00	●●●	貝殻混り 細 砂	暗 灰	崩壊しない。	13.43 14.15	50/17	29	21	ノ											
15				●●●			崩壊しない。	14.32 15.15	50/14	31	19	ノ											
16	-16.865	16.60	2.10	●●●	細 砂	褐 灰	崩壊しない。	15.29 16.15	50/17	28	22	ノ											
17				●●●			崩壊しない。	16.32 17.15	13/30	3	4	6											
18	-18.565	18.30	1.70	●●●	シルト	青 灰	崩壊しない。	17.45 18.15	33/30	7	11	15											
19				●●●			崩壊しない。	18.45 19.15	32/30	9	8	15											
20	-21.065	20.80	2.50	●●●	中 砂	暗 灰	崩壊しない。	19.45 20.15	41/30	11	13	17											
21				●●●			崩壊しない。	20.45 21.15	50/16	28	22	ノ											
22				●●●			崩壊しない。	21.31 22.15	50/11	50	11	ノ											
23				●●●			崩壊しない。	22.26 23.15	50/17	26	24	ノ											
24				●●●			崩壊しない。	23.32 24.15	50/10	50	10	ノ											
25				●●●			崩壊しない。	24.25 25.15	50/9	50	9	ノ											
26	-26.765	26.50	5.70	●●●	貝殻混り 中 砂	褐 灰	崩壊しない。	25.24 26.15	50/11	50	11	ノ											
27				●●●			崩壊しない。	26.26 27.15	50/20	19	31	10											
28				●●●			崩壊しない。	27.35 28.15	50/22	18	26	6											
29				●●●			崩壊しない。	28.33 29.15	50/21	21	24	5											
30	-30.715	30.45	3.95	●●●	中 砂	褐 灰	崩壊しない。	29.36 30.15	48/30	11	15	22											
				●●●			崩壊しない。	30.45															

備 考：

試料採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
- シンウォールサンプラー
- 貫入試験用サンプラー
- ⊕ フォイルサンプラー
- × その他



# 土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

千葉市立更料小学校  
 調査名・調査地点 増築地質調査委託 標 高 — 0.268 m 調査年月日 56年4月18日 ~ 56年4月20日  
 ボーリング孔：No. 3 孔内水位 — 6.50 m 調査担当者

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験					試 料 採 取							
				土質記号	土質名	色 調	記 事	深 さ m	打 撃 回 数 貫入量 cm	10cmごとの 打 撃 回 数			N 値					試料 番号	深 さ m	採 取 方 法
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40			
1	-1.368	1.10	1.10	X	表 土		粘土、砂、コンクリート破片混入	1.15	3/30	1	1	1								
2	-2.468	2.20	1.10	〰	ローム	茶 褐	粘土質ローム、下部砂分混入。	1.45 2.15	10/30	2	3	5								
3				●			雲母片多量混入	2.45												
4				●			赤茶褐色の砂シマ状に挟む。	3.15 3.45 4.15	12/30	3	4	5								
5				●			砂質シルト(褐灰)厚さ5-10cm挟む。	4.45 5.15	9/30	4	2	3								
6	-6.768	6.50	4.30	●	中 砂	褐 灰		5.45 6.15	12/30	3	4	5								
7				●			粒径比較的均一	6.45 7.15	13/30	4	4	5								
8				●			所所細砂の部分あり。	7.45 8.15	14/30	4	5	5								
9				●			雲母片混入。	8.45 9.15	20/30	6	10	12								
10				●				9.45 10.15	20/30	6	7	7								
11	-11.968	11.70	5.20	●	中 砂	暗 灰		10.45 11.15	26/30	6	9	11								
12				●			貝殻片多量混入	11.45 12.15	26/30	6	8	12								
13				●			粒径均一。	12.42 13.15	50/27	15	19	16								
14				●			雲母片少量混入	13.37 14.15	50/22	17	27	6 <sub>2</sub>								
15				●			16m付近貝殻少ない。	14.37 15.15	50/22	16	26	8 <sub>2</sub>								
16	-17.168	16.80	5.10	●	貝殻混り 細 砂	暗 灰		15.43 16.15	50/20	13	21	16 <sub>8</sub>								
17				●			棒状コアになる	16.45 17.15	17/30	7	6	4								
18	-18.868	18.50	1.70	●	シルト	青 灰	18m砂質シルト、雲母片混入。	17.45 18.15	13/30	4	4	5								
19				●				18.45 19.15	33/30	6	14	13								
20				●				19.45 20.15	20/30	8	9	11								
21	-21.168	20.80	2.30	●	中 砂	褐 灰	粒径均一。	20.45 21.15	22/30	7	7	8								
22				●			貝殻多量混入。	21.22 22.15	50/17	26	24	/								
23				●			所所貝殻混入量少ない部分あり	22.30 23.15	50/15	31	19 <sub>5</sub>	/								
24				●			若干の逃水あり	23.29 24.15	50/14	36	14 <sub>4</sub>	/								
25				●			砂の粒径均一。	23.29 24.15	50/13	39	11 <sub>3</sub>	/								
26	-26.868	26.50	5.70	●	貝殻混り 中 砂	褐 灰	下部貝殻少ない	24.28 25.15	50/14	33	17 <sub>4</sub>	/								
27				●			貝殻多量混入。	25.29 26.15	50/12	41	9 <sub>2</sub>	/								
28				●			若干の逃水あり	26.27 27.15	50/20	23	27	/								
29				●			粒径均一。	27.35 28.15	50/15	15	18	17								
30	-30.668	30.30	3.80	●	貝殻混り 中 砂	暗 灰	雲母片少量混入	28.42 29.15	50/27	26	24	/								
				●				29.32 30.15	50/17	26	24	/								
				●				30.30	50/15	25	25 <sub>5</sub>	/								

備 考：

試料採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
- シンウォールサンプラー
- 貫入試験用サンプラー
- ⊕ フォイルサンプラー
- ⊖ その他

